

学習の手引き

3年生

教科	観点の内容	
	知識 技能	<p>家族・家庭の基本的な機能について理解を深め、生活の自立に必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて理解しているとともに、それに係る技能を身に付けている。</p>
		<p>おもな評価の項目（予定） 各テスト（定期テスト・小テスト・技能テスト） ワークシートの設問に対する解答・実習技能</p>
	思考力 判断力 表現力	<p>観点の内容 これからの生活を展望し、家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p>
		<p>おもな評価の項目（予定） 各テスト（小テスト、定期テスト）・ワークシートや実習記録の記述内容 レポートなどの発表資料や発表 など</p>
家庭分野	主体的に学 習に取り組 む態度	<p>観点の内容 家族や地域の人々と協同し、よりよい生活の実現に向けて、課題の解決に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し、創造し、実践しようとしている。</p>
		<p>おもな評価の項目（予定） ワークシートや実習記録の記述内容・題材のまとめの記述内容、実習における行動観察・記録 など</p>
<p>学習の進め方のヒント</p> <p>①実践的、体験的な授業を行います。1、2年の学習を生かし、生活をよりよくするために必要な基本的な知識や技能を身に付けていきましょう。学習した技能は、繰り返し家庭の中で行うことで身に付けることができます。（知識・技能）</p> <p>②自分の生活を振り返り、自分の生活をより良くするためには、どのような問題があるか考えてみましょう。また、その問題を解決するためには、どのようなことが必要かを考え実践計画を立て、実践できるように考えてみましょう。（思考・判断・表現）</p> <p>③振り返りシートを記入します。学習したことと、自分の生活を結び付け考えることが大切です。気になることや興味をもったことは、自分で調べる、家庭で実践してみるなど自分自身の興味関心を広げましょう。（主体的に取り組む態度）</p> <p>④授業の回数が少ないです。1回1回の授業を大切にしましょう。また、提出物は必ず出すようにしましょう。</p>		